

## 柏西ロータリークラブ

創立：1975年11月 7日  
承認：1975年11月24日

## 四つのテスト

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるかどうか？



ロータリーは機会の扉を開く

第2144回通常例会 (2020.11.13)

2020-21年度 会長：中嶋 利生 幹事：助川 昌弘

■柏西ロータリークラブ URL: <http://kashiwa-nishi-rc.com/>■第2790地区ロータリークラブ URL: <http://www.rid2790.p/2018/>

## 2144回通常例会

- 1. 点 鐘 中嶋利生 会長
- 1. 会長報告 中嶋利生 会長
- 1. 幹事報告 助川昌弘 幹事
- 1. 卓 話 住田みゆき 会員
- 1. 点 鐘 中嶋利生 会長

## 会長報告

会長 中嶋 利生



皆さんこんにちは。先週の11グループ合同例会、情報研究会、長時間にかかわらず参加いただきありがとうございました。

今日の会長報告ですが、115年のロータリーの歴史上、日本人のRI会長が過去3人出ています。1968-69年度、東ヶ崎潔(とがさき)会長。1982-83年度、向笠廣次(むかき)会長。2012-13年度、田中作次(たなか)会長。

三人居るなかで今日は、初めて日本人のRI会長になられた東ヶ崎RI会長の話をしたとおもいます。彼は東京ロータリーの会員でした。1895年アメリカで生まれ、アメリカでの名前はジョージ・キヨシ・トガサキと呼ばれ、37歳までアメリカで暮らしていました。アメリカで1932年大不況が深刻化した年、家族とともに東京に移住しました。その後、ジャパントイムズ編集局長を経て、社長に就任、日米両国を母国とした、国際人でした。戦時中1941年、軍部より外国との結び

つきを警戒され日本ロータリークラブは解散を命じられていましたが、水曜日という名のもとに例会を開いていたそうです。そして戦後、1947-48年度RI理事会において日本のロータリーに復帰することを決議、その復帰に尽力した人が彼とのことでした。1955-56年度の東京ロータリークラブの会長となりロータリーの海外での大会に、アメリカ、オーストラリア、インド等、講演者として活躍したとのこと。そして12年後の1968年、日本人として初めてのRI会長に就任しました。最後にロータリーの資料を読みますと、日本人初代RI会長は、1982年の向笠廣次RI会長ということもあるとのこと。純潔の日本人であるとの理由だそうです。以上、会長報告でした。

## 幹事報告

助川 昌弘

①第2回青少年交換オリエンテーション&amp;帰国報告会の案内

日時：11月22日(日) 13:30～16:50

会場：千葉市文化センター

②第7回ガバナー補佐・第5回地区委員長会議の案内

日時：12月5日(土) 13:00～16:00

場所：三井ガーデンホテル千葉

③第1回DL(ディスカッションリーダー)ブラッシュアップセミナーの案内

日時：11月15日(日) 13:15 登録開始

場所：千葉市民会館

④地区米山記念奨学会学友会『忘年会』の案内

日時：11月28日(土) 18:00～20:00

場所：三井ガーデンホテル千葉

⑤『2022年規定審議会クラブ提出制提案承認』(郵便投票)の回答依頼

## 委員会報告

①S.A.A. 竹澤 雅彦 委員長

今月の席次について

②社会奉仕委員会 宇田川 博司 委員長

未来の子どもネットワークから謝辞がありました  
大久保会員の老人ホームにタオル寄贈お願いします



### 国際ロータリーのロータリー財団について 一困ったり、不思議に思ったこと一

本日は、国際ロータリーのロータリー財団について、卓話をさせていただきます。この卓話の機会を与えていただき、改めてロータリー財団について、考えました。柏西ロータリークラブの財団委員長を気軽に受けましたが、自分が、ロータリー財団に対して、本当に無知で、理解が足りないことがわかり、恥ずかしい思いでいっぱいです。知識の少ない私が、クラブの仲間にお話しできることは、限られております。そこで、財団について、自分自身が、困ったり、不思議に感じた経験と、自分自身での解決を中心にお話をしたいと思います。困った体験談に入る前に、柏西ロータリークラブのロータリー財団委員長として、同じクラブの13人のポール・ハリス・ソサエティの皆様にご挨拶申し上げます。毎年、1,000ドル寄付をお約束して下さり、また実行されている方々に、深く感謝し、尊敬申し上げます。本当にありがとうございます。

さて、まずは、私が不思議に思ったことは、ロータリー財団そのものについてです。入会後5年目くらいに地区のRLIという研修に参加しました。RLIの研修で、「ロータリー財団」のパートがありました。柏西クラブでは、卓話や研修を通じて、なんとなく「ロータリー財団」を理解していましたが、RLIで、ある方が、「ロータリー財団は、RIの財務部が大きくなったようなもの」とおっしゃっていました。多分、その方は、ロータリー財団を分かりやすく、身近なものに感じて欲しかったのだと思いますが、私は、そこで、迷いました。「エッ！財務部！」驚きました。柏西クラブでは、なんとなく理解していた財団が、違うものを感じたからです。（今回、卓話をさせて頂き、「国際ロータリーのロータリー財団」と寄付金の控除証明書にある「公益財団法人ロータリー日本財団」があることを勉強しました。）

つぎに、「世界でよいことをしよう」です。クラブの研修で、鈴木桂三さんも水野さんも、財団のお話のときに、「世界でよいことをしよう」と言っていたけれど、定款の目的には、直接的には、「世界でよいことをしよう」

は、書かれていません。「世界でよいことをしよう」は、良いことだけれど、一体、財団にとって「世界でよいことをしよう」は、何？と不思議な思いでした。

答えは「標語」でした。1917年にロータリーの国際大会において、「世界でよいことをしよう」が正式な標語として決定されたそうです。確かに、この標語は、シンプルでわかりやすいですね。素晴らしい標語ですね。「世界でよいことをしよう」という標語はすぐに覚ええました。

さて、次に、クラブで、財団の卓話を聞いて、「ヨシ！良い事をするために使われてるなら寄付をするぞ！」と、自分から寄付をしようと、事務局の片岡さんに「財団に寄付したいんですけどお〜」とこわごわ言いに行きました。その時のお返事が、「何に？寄付するの？」「・・・財団です。。」「財団の何に寄付するの？いくらするの？」そう聞かれて、とても、困りました。ただ、「世界でよいことをしよう」という財団に少しでも寄付したかっただけなんです。そこで、財団には、「寄付します」だけではダメなことを知りました。財団の寄付には、年次基金寄付、ポリオプラス、恒久基金寄付、そして、2019年に新設された災害救援基金、その他の寄付とあるので、何に、いくら寄付するかを自分で決めなければなりません。クラブ活動計画書の予算書には、年次基金寄付には、150ドル、ポリオプラスには、30ドルが計上されています。何にいくら寄付して良いのか？わからないで、困った経験から、昨年度、基金委員長になったときから、入会歴の浅い方々が困らないように、お声がけをしています。今年度は、湯浅千晶ロータリー米山記念奨学会委員長のご協力もあり、以前の私のように、困っている方はいなかったように感じます。以上が寄付するまでのことです。

次に、寄付したお金は、どのように使われているか？です。やはり、寄付したからには、使い道についても、興味があります。私が、寄付しているのは、年次基金とポリオプラスですので、年次基金寄付についての使い道、使い方について、お話を進めます。ただ、申し訳ないのですが、勉強不足ですので、自分が理解できている部分をお話ししたいと思います。「年次基金寄付はシェアシステムという仕組みに基づき、寄付された金額の半額はロータリー財団によって管理・運営されます。これを国際財団活動資金、WF、World Fund、ワールドファンと呼びます。もう半額は寄付した地区に還元され、地区によって管理・運営されます。これを地区財団活動資金、DDF、District Designated Fund、ディストリクト・デジグネーテッド・ファンドと呼びます。年次基金寄付はきっちり半額ずつ、ロータリー財団と地区に分配されます。」シェアシステムのシェアとは、先週、中村先生が教えて下さったように、「喜びも分かち合う」ことです。



私たちが寄付したお金の半分は、世界みんなの為の良いことに使われます。私たちが、例会でご飯を頂いている間も、私たちの寄付したお金の半分を使って、「人々の健康状態を改善し、教育への支援、貧困の救済」などに当てられて動いているのです。良いことを分かち合っています。

地区財団活動資金は、地区補助金とグローバル補助金として、各クラブが奉仕プロジェクトに使用できる資金になります。地区補助金を使うにもグローバル補助金を使うにもルールがあります。地区補助金は、昨年の岡島会長年度には、タイの少数民族アカ族の水支援に、馬場会長年度では、大堀川にベンチ寄贈、森市会長年度には、ネパールへの支援に使われています。先週のロータリー情報研修会で、宇田川さんから子供の為の支援がしたいと発言がありましたが、私も同感です。ロータリーは、単年度なのに、来期の地区補助金の締め切りは、3月です。もう、今の時期には、来期の具体案が出来ていないと地区補助金に結びつきません。「今」の時点で、「何か」と、来期の、締め切りから考えると残念ながら、間に合いません。これは、財団の話ではなくなってしましますが、「奉仕活動」は、単年度では終わりませんが、小さなことでも、継続することで、成果が出ると思うのです。クラブに新しい枠組みが出来ないものかと考えます。そして、いっぱい寄付して、いっぱい奉仕活動をしたいです。もう1つのグローバル補助金、GG、Global Grants（グローバルグラント）は、「7つの重点分野」を中心とした人道的奉仕に使用されます。大規模な国際的活動を支援するものです。こちらは、締め切りみたいなのは、ありませんが、自分のクラブだけでは出来ません。柏南クラブさんが、グローバル補助金を受けたそうなので、今、どんなものなのか？知りたくて知りたくてウズウズしています。再来週、柏南クラブさんに、調査に行き参ります。そして、どんなものか、わかったら、ご報告します。当クラブも、グローバル補助金を使う日があれば、嬉しいです。7つの重点分野は、基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展、疾病予防と治療、母子の健康、平

和構築と紛争予防、水と衛生と、新たに加わった環境の保全です。補助金の額が大きいと、支援も大きくなります。去年のタイのアカ族への水支援も、柏クラブさんと一緒に行けたので、水支援だけではなく、図書室の補修も見れました。柏クラブさんは、補修した図書室に本も寄贈したそうです。一回だけの奉仕活動ではなく、その後も出来る活動が素敵だと思います。

最後に、今年度、ご寄付を頂いた皆様に心からお礼申し上げます。私の考えだと、ご寄付下さったかたは、それだけで、奉仕活動をされています。財団への寄付は、コロナ禍で、人との接触が難しい「今」でも、出来る奉仕だと信じています。偏った話になりましたが、以上で卓話を終わります。ありがとうございました。

お詫び：国際ロータリーのロータリー財団を公益財団法人ロータリー日本財団と思い込んで卓話をしてしまいました。お詫びして訂正いたします。



誕生日おめでとうございます！

## これからの例会予定

月日	曜日	例会	卓話者・他内容
11月27日	金	通常	榎本洋史会員
12月4日	金	通常	大沼隆会員
12月11日	金	通常	年次総会・クラブ協議会
12月18日	金	通常	小山田博史様（柏商工会議所）

## ニコニコBOXありがとう！

- ★ 本人誕生日：細田、花島、岡島、竹澤 会員
- ★ パートナー誕生日：千葉 会員
- ★ 結婚記念日：落合、中塚、水留、中嶋、小溝、湯浅 会員
- ★ (^\_^)
- 水野会員 情報研修会、PG会議ありがとうございました
- 森市 AGS 合同例会及び情報研修会ご協力ありがとうございました
- 浅野会員 祖母が亡くなりました、葬儀は近親者で済ませました
- 〃 友人が河出書房の「文藝賞」を受賞しました

出席報告（10月出席率 81.24%）

会員数	62名
欠席者	9名

江口、落合、小林太時、小林正直、白水、東海林、鈴木一弘、住吉、松本隆一郎会員

出席率 85.48%

次回の例会は **11月27日**（金）通常例会です。  
クラブ会報委員／齋藤敏文、東海林康之、秋元慶一、大久保文宏  
卓話・会報の原稿は kwrc.photo@gmail.com までお送り下さい。

## 欠席報告は、木曜日の午前中まで

※ LINE グループ「柏西ロータリークラブ」  
※ 柏西ロータリークラブ事務局「04-7162-2323」  
☆ 事前に欠席が分かる方は SAA にお知らせ下さい

